

道路事業の新規事業候補箇所 についての知事意見

○道路事業の新規事業候補箇所についての知事意見	・ ・ ・ ・ ・	1
○北海道への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	2
○三重県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	4
○和歌山県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	5
○長崎県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	6
○茨城県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	7
○神奈川県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	8
○富山県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	9
○大分県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	11
○沖縄県への意見照会	・ ・ ・ ・ ・	12

道路事業の新規事業候補箇所についての知事意見

《直轄事業》

都道府県名	事業名	知事意見
北海道	一般国道5号（北海道横断自動車道）倶知安余市道路（共和～余市）	予算化に同意
三重県	一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）熊野道路	予算化に同意
和歌山県	一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）すさみ串本道路	予算化に同意
長崎県	一般国道497号（西九州自動車道）松浦佐々道路	予算化に同意
茨城県	一般国道6号 牛久土浦バイパス（Ⅱ期）	予算化に同意
神奈川県	一般国道246号 厚木秦野道路（伊勢原西～秦野中井）	予算化に同意
富山県	一般国道41号 大沢野富山南道路	予算化に同意
大分県	一般国道10号 高江拡幅	予算化に同意
沖縄県	一般国道58号 那覇北道路	予算化に同意

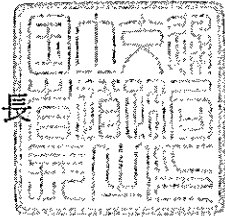
※知事意見本文については、次項以降に掲載しているが、国土交通省から各道県知事への意見照会文については、北海道知事宛のものを代表として使用している。



国道分評第23号
平成26年2月25日

北海道知事 殿

国土交通省道路局長



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、直轄事業の新規事業採択時評価については、国土交通省所管公共事業の新規事業採択時評価実施要領において、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、直轄事業負担金の負担者である都道府県・政令市等に意見を聴いた上で、学識経験者等の第三者から構成される委員会等の意見を聴くこととしております。

このため、別紙に掲げる事業を予算化することについて、平成26年2月28日(金)までに、貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ

(手続きに関する内容・ご意見の送付先)

国土交通省道路局

企画課道路事業分析評価室 課長補佐 木村 康博

電話 03-5253-8593(内線37682)

F A X 03-5253-1618

(個別事業に関する内容)

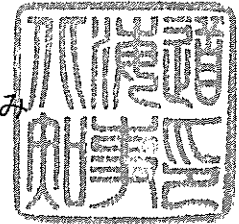
国土交通省道路局 国道・防災課 企画専門官 四童子 隆

電話 03-5253-8492(内線37832)

F A X 03-5253-1620

国土交通省道路局長 様

北海道知事 高橋 はるみ



道路事業の新規採択時評価に係る意見照会について

日頃から北海道の建設行政の推進につきましては、格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年2月25日付け国道分評第23号で照会のありましたこのことについて、次のとおり回答いたします。

記

新規採択時評価に係る「一般国道5号(北海道横断自動車道) 倶知安余市道路(共和～余市)」事業の予算化に同意いたします。

当該道路は、北海道の広域交通ネットワークである2環状の一部を担い、道内有数の観光エリアである積丹・ニセコを有する後志地域の観光振興や物流の効率化のほか、小樽市内の高次医療施設への搬送時間の短縮など、地域住民を守る「命の道」として、また、大規模な自然災害や万が一の原子力災害の際における住民の避難や緊急物資の輸送等においても大変重要な役割を果たすものと認識しておりますので、早期の事業完成に向けて、特段のご配慮をお願いいたします。また、当該区間に接続する計画段階評価実施済みの「倶知安～共和間」については早期に着手されるよう特段のご配慮をお願いいたします。

なお、事業の実施にあたりましては、環境への影響を最小限にとどめていただくとともにコスト縮減に努めていただくよう併せてお願いいたします。

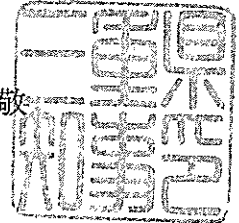
また、北海道高規格幹線道路ネットワークの早期形成は、是非とも必要と考えており、現在着手されている区間の早期供用はもとより整備計画区間で事業化されいながら当面着工しないとされた「足寄町～陸別町小利別間」「士別市多寄町～名寄市間」の2区間を早期に再開するとともに、「忠類大樹～広尾間」など港湾・空港へのアクセス強化や災害発生時の代替路を形成する未着手区間に早期に着手し、整備されますよう、併せてお願い申し上げます。

連絡先
建設部建設政策局建設政策課
政策調整グループ 主査(公共評価)
TEL 011-231-4111 内線29-123
FAX 011-232-9162

県土 第 07-22号
平成26年2月26日

国土交通省道路局長 様

三重県知事 鈴木 英 敬



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成26年2月25日付け国道分評第23号で意見照会がありましたこのこと
について、下記のとおり回答します。

記

一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）熊野道路は、地域の防災機能の向上を図り、
有事の際の代替路となるなど重要な道路であるから平成26年度に係る予算化をお願い
します。

また、近畿自動車道紀勢線は、東紀州地域の振興、台風による豪雨や南海トラフ巨大
地震などの災害発生時の救援・復旧・復興や、救急医療において地域の生命を支える「新
たな命の道」であると考えており、残る未事業化区間の早期事業化、早期全線開通が図
られるよう特段の配慮をお願いします。

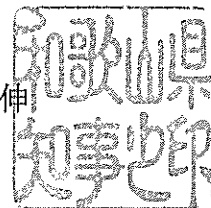
〔事務担当：三重県県土整備部
道路企画課
Tel:059-224-3016〕



道政 第 206 号
平成 26 年 2 月 27 日

国土交通省道路局長 様

和歌山県知事 仁坂 吉伸



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成 26 年 2 月 25 日付け国道分評第 23 号で照会のありましたこのことについては、下記のとおりです。

記

一般国道 42 号すさみ串本道路の予算化については同意すると同時に、心から感謝します。

当該道路は、企業立地や観光振興、農林水産業の振興はもとより、台風など異常気象時の脆弱性を解消し、災害時の救助・救援活動のために必要な道路であり、一日も早い事業着手をお願いします。

紀伊半島一周高速道路は、南海トラフの巨大地震により甚大な被害が想定される本県においては、人命救助はもとより迅速な復旧・復興のために不可欠な命の道として、また、医療・教育機会の平等や、経済活動に対する県民のチャンスを保障するものとして、不可欠かつ急務であり、早期整備に特段のご配慮をお願いします。

連絡先：和歌山県県土整備部道路局道路政策課

TEL073-441-3116

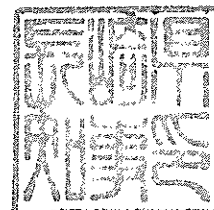


25道建第98号

平成26年2月26日

国土交通省道路局長 様

長崎県知事



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成26年2月25日付け国道分評第23号で照会のあったこのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

西九州自動車道は、九州北西部の主要都市間の連携強化、交流促進を促す道路であり、特に本県の県北地域にとっては、地域経済の発展、活性化に欠くことのできない重要な道路です。

当道路の全延長約150kmのうち、松浦から佐々間の19kmについては、残された唯一の未着手区間となっています。

高速道路ネットワークは全線つながってこそ最大限の効果が発揮されるものであり、当該区間の開通により観光業をはじめとした地域産業の競争力強化や救急医療体制の強化などに非常に大きな効果が期待されます。

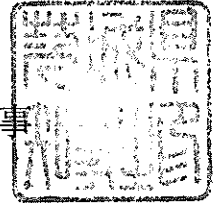
本県としては当該箇所の事業化を待望しているところであり、事業化のあかつきには円滑に事業促進が図れるよう最大限努力してまいりますので、平成26年度の新規事業として予算化していただきますようお願いいたします。



道 維 第 7 6 4 号
平成 2 6 年 2 月 2 8 日

国 土 交 通 省
道 路 局 長 殿

茨 城 県 知 事



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成 2 6 年 2 月 2 5 日付け，国道分評第 2 3 号により意見照会の
ありましたことについて，下記のとおり回答いたします。

記

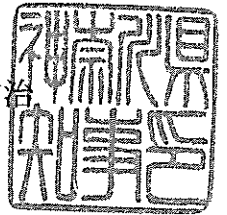
一般国道 6 号牛久土浦バイパス（Ⅱ期）の平成 2 6 年度予算化に
ついては，異議ありません。

また，本バイパスは，一般国道 6 号の交通渋滞の緩和に寄与する
とともに，首都圏中央連絡自動車道への主要なアクセス道路であり
ますことから，事業の実施にあたりましては，より一層のコスト縮
減を図りながら，早期完成に向けて特段のご配慮をお願いいたしま
す。

道 企 第 48 号
平成 26 年 2 月 28 日

国土交通省道路局長
徳山 日出男 様

神奈川県知事 黒岩 祐治



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成 26 年 2 月 25 日付け国道分評第 23 号で照会のありました標記について、下記のとおり回答します。

記

一般国道 246 号厚木秦野道路は、東名高速道路や新東名高速道路、さがみ縦貫道路と一体となって、広域的な利便性の向上や地域活性化などに寄与する大変重要な地域高規格道路である。

また、並行する国道 246 号の交通混雑の緩和や交通安全性の向上などが期待されることから、地元自治体からの整備促進要望も大変強く、一般国道 246 号厚木秦野道路（伊勢原西～秦野中井）の新規事業採択・予算化について強く要望するとともに、早期整備が図られるようお願いする。

併せて、当該区間以外の未事業化区間についても、早期に事業化を図り、全線が早期整備されるようお願いする。

問い合わせ先

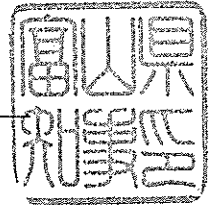
道路企画課国道調整グループ 加倉井 土屋
電話 045-210-1111 内線 6407

道 第 7 5 号

平成 26 年 2 月 27 日

国土交通省 道路局長 殿

富山県知事 石井 隆



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について(回答)

平成 26 年 2 月 25 日付け国道分評第 23 号で照会のあったこのこと
について、別紙のとおり回答します。

(事務担当：土木部道路課計画係)

<別紙>

「一般国道 41 号 大沢野富山南道路」の予算化について、同意します。

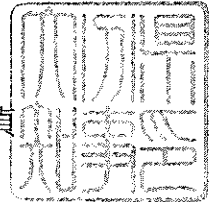
当該道路は、地域高規格道路 富山高山連絡道路の一部となることから、本道路の整備によって、本県と岐阜県との結びつきがさらに強まり、物流や地域経済の活性化、人の交流が活発化するものと期待しております。また、現国道 41 号の交通渋滞や交通事故、災害危険箇所を抜本的に解消し、道路交通の円滑化や災害時における緊急輸送路の確保、救急医療体制の充実に大きく寄与するものと考えております。

つきましては、本道路の新規事業化と早期完成に向けて、特段のご配慮をお願いいたします。

建 政 第 1 9 3 2 号 の 6
平 成 2 6 年 2 月 2 7 日

国土交通省道路局長 殿

大分県知事、広瀬 勝貞



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平成26年2月25日付け国道分評第23号で依頼のありました標記の件につきまして、下記のとおり回答します。

記

1. 事業名

・【道路・街路事業】 一般国道10号 高江拡幅

2. 意見

・国道10号の当該区間は大分市の中心部に位置し、通過交通や沿線の大型団地からの多くの車両等が流入しています。

また、この区間は唯一4車線化が残されており、慢性的な交通渋滞が発生しています。

これにより、住民生活や経済活動に大きな支障を来すとともに、付近には第三次救急医療機関もあることから、救急救命医療活動にとっても、大きな隘路になっています。

このようなことから、早期整備を強く望んでいるところであり、新規事業採択時評価に係る同事業の予算化を行い、特段のご配慮をお願いいたします。

【事務局（097-506-4561 直通）】

土木建築部 建設政策課

事業・環境評価対策班

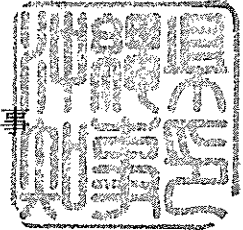
政丸・玉田・萱嶋



土道第 1259 号
平成26年 2月28日

国土交通省道路局長 殿

沖 縄 県 知 事



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

貴職におかれましては、平素より沖縄県の振興につきまして、格別なるご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。

平成26年2月25日付け国道分評第23号で意見照会のありましたみだしのことについて、下記のとおり回答します。

記

新規事業採択時評価に係る一般国道58号那覇北道路の予算化について、直轄事業負担金の負担者として、同意いたします。

本道路は、読谷村から糸満市に至る約50kmの地域高規格道路沖縄西海岸道路の一部を形成する道路で、那覇都市圏の渋滞緩和や那覇空港、那覇港へのアクセス性向上に資する、本県の県民生活や観光振興等を支える極めて重要な道路であります。

また、那覇空港滑走路増設事業も着手されたことから、那覇空港への所要時間が大幅に短縮される本道路の早期整備は急務であります。

つきましては、平成26年度において、本道路の新規事業化を行い、早期完成供用が図られますよう、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

【連絡先】

沖縄県土木建築部道路街路課
TEL：098-866-2390